

みよし議会だより

第113号

平成30年2月1日

発行/みよし市議会

編集/議会広報広聴特別委員会

ま ご ず な

29年第4回定例会報告・議決結果	P2～P3
常任委員会報告	P4～P6
議会運営委員会・特別委員会報告	P7～P8
12人が市政を問う（一般質問）.....	P9～P14
友好都市交流.....	P15
小学生が議場を見学.....	P16

■ みよしの彫刻

（保田ヶ池公園：朝に想う）

目次

平成29年第4回定例会(12月議会)報告

12月議会は12月11日(月)～25日(月)の15日間の会期で開催。条例の一部改正5件、29年度補正予算5件、尾三消防の広域化、諮問3件、報告2件が審議されました。主な内容を報告します。
(千円以下切り捨て)

条例の一部改正他

○市職員の育児休業に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員の育児休業に関する法律の一部改正に伴い改正します。

○市付属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員の育児休業に関する法律の一部改正に伴い改正します。

○市付属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例

審議会の担任する事項に障害児福祉計画に関する審査を加えます。

○市手数料条例の一部を改正する条例

指定地域密着型サービス事業者の指定の申請に対する審査に係る手数料の額を定めます。

○地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

愛知大学跡地の地区計画区域内の建築物等の制限を定めます。

○工事請負契約に関する紛争の仲裁

市が発注する工事の入札手続きの誤りに対し、仲裁を愛知県建設工事紛争審査会に求めます。

○尾三消防広域化

現在の日進市、東郷町、みよし市からなる消防組合に新たに豊明市、長久手市が加わり、5市町となり消

防体制と機能の充実を図ります。

29年度補正予算

○一般会計補正予算

歳入歳出に4億7722万円を追加し、予算総額244億0310万円とします。主なものは次の通りです。

歳入

●国庫支出金(1億1319万円)

民生費国庫負担金

1億006万円

総務費国庫補助金

356万円

民生費国庫補助金

956万円

●県支出金(3552万円)

民生費国庫負担金

2751万円

民生費県補助金

800万円

●繰越金・諸収入

3億2851万円

歳出

●総務費

法人市民税還付金

2億3100万円

●民生費

障がい者自立支援事業

1億0440万円

母子家庭等医療費支給事業

426万円

子ども医療費支給事業

362万円

障がい者医療費支給事業

347万円

生活保護費等国庫・県費返還金(28年度分)

2685万円

介護保険特別会計勘定操出事務

1948万円

生活保護扶助事業

7433万円

平成29年第4回定例会 議決結果

議案番号等	議案名	賛否
議案第50号	専決処分の承認を求めることについて(平成29年度一般会計補正予算(第3号))	全員賛成
議案第51号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	全員賛成
議案第52号	附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例	全員賛成
議案第53号	手数料条例の一部を改正する条例	全員賛成
議案第54号	母子家庭等医療費支給条例の一部を改正する条例	全員賛成
議案第55号	地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	全員賛成
議案第56号	平成29年度一般会計補正予算(第4号)	賛成多数
議案第57号	平成29年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	全員賛成
議案第58号	平成29年度介護保険特別会計補正予算(第2号)	全員賛成
議案第59号	平成29年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	全員賛成
議案第60号	平成29年度病院事業会計補正予算(第1号)	全員賛成
同意第61号	工事請負契約に関する紛争の仲裁について	賛成多数
同意第62号	尾三消防組合を組織する地方公共団体の数の増加及び尾三消防組合規約の変更について	賛成多数
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	賛成多数
諮問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	賛成多数
諮問第4号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	賛成多数

※各議員の賛否についてはホームページで確認できます。

特別会計

●土木費
カーブミラー設置工事(4か所) 268万円
公園施設緊急修繕(トイレ改修) 200万円

○国民健康保険特別会計補正予算 2724万円

○介護保険特別会計補正予算 9188万円

○後期高齢者医療特別会計 4127万円

諮問

○人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

人権擁護委員法第6条3項の規定に基づき林章氏・川口佐重子氏・大脇かなえ氏を選任しました。
(任期平成30年4月1日～平成33年3月31日まで)

文教厚生委員会報告

委員長：広瀬 裕久

- Q** 現在の障がい福祉計画と障がい児福祉計画の違いは。

A 障がい児に関する施策や福祉サービス量について、障がい児福祉計画として新たに設けることとなり、審議会においても、障がい児の部分を明記し、計画づくりを進めています。
- Q** 今よりきめ細かく計画を組み上げていくということか。

A 障がい児支援に関する部分は分りやすいものになります。
- Q** 母子家庭等医療費支給条例の一部を改正する条例

A この条例の改正により医療費が受給できなくなる例はあるか。

A 用語の変更のみで制度上の変更はありません。

主な審査内容

市付属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例

- Q** 平成29年度一般会計補正予算

Q 生活保護扶助費の増額の背景は。

A 申請をする人が増えたこと、生活保護受給者が高齢化して就労等による脱却ができなかったこと、入院等による医療費が増えたためです。
- Q** 小中学校の施設総合維持管理業務委託の債務負担額が倍近くに上昇した原因は。

A 人件費や普通教室のエアコン室外機の増加、電気容量の増加、空調機フロン点検、体育館の舞台吊りもの点検の追加などです。
- Q** 平成29年度病院事業会計補正予算

Q 院内保育所の保育料の算定は。所得に応じて変えることは考えないのか。

A 保育料は所得を勘案せず、三歳未満児は一律三万円としています。
- Q** 空きがあれば市内から受け入れる予定はあるか。

A 現在は医師・看護師・薬剤師などの職員のみです。

総務協働委員会報告

委員長：富田 正

主な審査内容

専決処分の承認を求めることについて

- Q** 期日前投票所の増を検討したか。

A 1か所増やすと費用は。

A 期日前投票所の増設については、今後も費用対効果を検証したうえで、選挙管理委員会で検討します。委託費については、11日間開設した場合、一か所増設で約300万円かかります。
- Q** 職員の子育て休業等に関する条例の一部を改正する条例

Q 改正後、非常勤職員と正規の職員との待遇は同じになるのか。

A 非常勤職員は子が2歳までなのに、正規は3歳までなので違います。
- Q** 29年度一般会計補正予算

Q 還付金の本税と加算金の内訳は。

A 補正予算の内訳として還付加算金の予算はありません。全て本税額です。加算金のない理由として、今回は更正の請求によるものであり、更正決定の日
- Q** 債務負担行為期間の基準は。

A 複数年の契約により、業務の安定的な管理、事務費の軽減に効果があり、長期に渡ると物価上昇に等の変動に対応できませんので、3年を基準に最高5年としています。
- Q** 尾三消防組合を組織する地方公共団体の数の増加及び尾三消防組合規約の変更について

Q 広域化に伴う分担率の検討方法は。

A 広域化後の3年間については、28年度の決算額をベースにした割合とします。その3年間の内に消防広域化協議会において4指標の割合について決めていくことが決定しています。
- Q** 3指標から4指標に変わった経緯と4指標の割合が決った後に規約の変更は提出されるのか。

A 消防広域化協議会において決定しました。救急車を利用する件数の増加

があり、豊明市のように件数と人口数が比例していない現状がありまして人口割の代わりに救急件数割を用いるということになりました。基準財政需要額割は一定水準の消防サービスを提供するために国の統一基準により算定された額となりますので客観的な指標の一つであるということでも今回加えることとなりました。4年目以降の4指標の割合を規約に定めるとするのは決定事項ではありません。今後、新たに設置する5市町の首長で構成する協議会の中で検討していきます。



尾三消防本部

委員会活動報告

公共施設維持管理について

- ①公共施設管理の一元化の積極的な取り組みを明記する事。
- ②独立した資産管理部門を設置し、技師を中心に建物の実態調査を含め、全職員の情報共有と自覚を促す事。
- ③個別の維持管理計画を策定し、積極的な経費削減をする事。

企業立地について

浅口市の企業立地のようにトップセールスを行い、①当市の企業誘致に対する基本構想を明確にするとともに直轄の推進室を設置する事。②企業立地条例の制定や企業誘致の積極的な専門職の育成を目指す事。



行政調査報告会

委員会活動報告

行政調査視察先

・長野県佐久市・中野市



◎「みよし市民病院・院内保育所建設」

調査テーマ「健康寿命の延伸」

「健康寿命」とは「日常的に医療・介護に依存しない生存期間」をいいます。つまり、病気がないという事ではなく、支援や介護がなくても日常生活に支障がないということ、WHOが2000年から使い始めた言葉です。「健康寿命」と「平均寿命」の差をいかに小さくするかという事が行政にとっても重要な課題となっています。



◎「健康ウォーキング」

- ⑤「健康みよし21」の項目ごとに設定した目標を検証
 - ④いきいきクラブ・PTAなど様々な機会をとらえての啓蒙活動の更なる推進
 - ③各種データの活用と特定健診受診率の向上策に取り組む
 - ②各年齢層に応じた、特に学齢期の生活習慣病予防への取り組み強化
 - ①ヘルスパートナーや食生活健康推進委員の活動と支援の充実
- 今回は先進的な取り組みをしております。長野県の2市を視察し、市民の4人に1人が経験者である「保健指導員」制度を50年以上前から実施し、「食生活改善推進委員」と連携して市民の健康寿命の延伸に活発な活動をしていました。
- 市への提言として

経済建設委員会報告

委員長：阿部 憲明

主な審査内容

地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

愛知大学跡地の住宅開発に関し、建築物の敷地面積の最低限度200㎡の根拠はどうか。

本市の開発行為の技術基準を強化する条例に基づき、愛知大学跡地は調整区域で行う3000㎡以上の開発であることから最低敷地面積を200㎡としています。



◎愛知大学跡地地区計画図

29年度一般会計補正予算

債務負担行為の補正で市営住宅総合維持管理業務委託の限度額が3年前の前回と比較すると約800万円の増

A 額になっている理由は、ベータの新設と火災報知機を新規に施工したことによる法定点検費増額分です。

Q 職員が入札において、失格判断基準価格の誤りを起こした要因は何か。

A 計算シートに予定価格を税抜きで入力すべきところを誤って税込み価格を入力したことにより、失格判断基準額が消費税8%分高くなってしまったためです。

Q 紛争審査会の決定の効力はどうか。

A 仲裁合意は、裁判所の訴訟に代えて紛争の解決を仲裁委員に委ねるもので、その仲裁判断は裁判上の確定判決と同一の効力を有するものとなります。本市としてはその判断に従うものではありません。

委員会活動報告

行政調査報告会の開催

「経済建設委員会の行政調査報告会」を開催しました。当日は、準備をした席が不足するほどの大盛況の中で進めることができました。内容は、最初に議会報告を行い、その後、パワーポイントで調査結果を報告しました。また、報告の後には、参加者との質疑応答の時間を設け、活発なご意見をいただきました。今回のテーマである「市民参加によるまちづくり」の意識の高さを感じました。

行政調査報告会での報告内容

- テーマ
市民参加によるまちづくり
- 視察先&調査項目
①視察先 栃木県那須塩原市
市民との協働によるまちづくり
- ②視察先 岩手県紫波町
公民連携によるまちづくり
- 行政調査からの報告会で市への提言内容は以下の4項目です。

- ①ワークショップのコーディネーターに民間を活用
 - ②まちづくりへの学生、若手職員の参加促進
 - ③公民連携を推進する窓口となる専門部署の設置
 - ④循環型まちづくりの実現に向けた仕組みづくり
- 報告会に参加した男性の一人は「議会がみよし市のまちづくりを真剣に考えていることが良く分かった」と嬉しい感想をいただきました。今後、市長への提言書をまとめ、実現の方向へ取り組んでまいります。



◎市民参加の報告会開催

議会運営委員会報告

委員長：山内 勝利

市民の皆様一人でも多くの方が議会の傍聴に来て頂こうと全員討議会で討議をへて、規約の見直しをすすめます。

- ① 傍聴者に議案書の貸し出しをはじめました。
- ② 児童の傍聴室入場制限を廃止し、誰にでも傍聴できる様にします。

平成29年度分より、政務調査活動内容を会派毎の公開から議員個人への公開に向けて手引書の作成を進めています。議会外での議員の活動を理解いただくと共に活動費の出費確認ができるようにしています。



◎議場傍聴資料

地域交通対策特別委員会報告

委員長：岡本 守直

「三好ヶ丘ループバス勉強会」9月15日

- 現状**
- ①平成16年名鉄バス撤退により、会員制の足として発足
 - ②三好ヶ丘駅発着、一周6km、所要時間は12分、途中の停留所は10か所、バスは小型ノンステップバス1台で運行
 - ③利用者は2,500～2,800人/月、料金は100円
 - ④平日朝6:23～8:43まで10便、夜18:7～22:7まで7便
土日・祝朝7:23～8:43まで4便、夜18:7～21:7まで8便
朝夜は通勤・通学用のバスで、高齢者は日中にさんさんバスを利用

- 課題**
- ①道路の混雑がひどく、ダイヤが遅れ気味
 - ②駅前スペースが送迎車混合のため混雑
 - ③車両は6年、30万キロで入れ替えるが、3年くらいで修理費がかさむ。



◎三好ヶ丘ループバス

問 産業立地を推進する分野や業種は、今後大きな成長が期待される医療機器やバイオ・新素材などの「成長分野」、介護機器などの「ヘルスケア分野」などをも視野に入れた産業の立地促進を検討しています。

産業立地プロジェクト

答 今後大きな成長が期待される医療機器やバイオ・新素材などの「成長分野」、介護機器などの「ヘルスケア分野」などをも視野に入れた産業の立地促進を検討しています。



◎小野田市長が掲げる8政策と30施策

問 みよし市心身障がい者タクシー基本料金助成事業の目的・想定される使われ方と一時的な通学利用の想定は。

答 心身障がい者が日常生活を容易に行うために、タクシーを利用する場合、料金の一部を助成することで心身障がい者の福祉を図ることを目的としてお



◎みよし市心身障がい者タクシー基本料金助成利用券



林 文夫 (新世紀の会)

小野田市長二期目の市政方針

問 小野田市政二期目の決意と抱負は、まちづくり政策として掲げた八つの政策と三十の施策は、実現、実行に向け、しっかりと押し進めます。今後4年間も、全力で市政運営に取り組み「みんなで築きあげる 成熟したまちみよし」を目指します。さらに、みよし市に住む子どもたちが、「お父さん、お母さん」になり、そして「おじいちゃん、おばあちゃん」になったときも「みよし市に住んでよかった」と言っていただけのような「まちづくり」を目指します。

問 新たに誘致する企業とのマッチング等で既存事業所の活力向上を。

答 産業立地を推進することで、今後誘致する企業と市内の既存事業者とが連携や共同して事業を行うなど、新たな産業フィールドが広がる様になることを期待します。また市内の事業者が、新たな分野や一部業態の変更などに要する費用への支援や優遇施策なども併せて検討します。

障がいがある方への支援について

問 市内から豊田特別支援学校へ通学バスが無いが、関係者からの要望はあるか、あるなら過去通学手段として検討した経緯・内容・課題・課題解決への取組はどのようか。

答 平成22年度に本市から豊田特別支援学校へ通学する児童生徒の保護者より、平成28年に行われた市長と語る会で同様の要望が出され、市独自にバスを運行させる案も検討しましたが、現実的に難しいという結論になりました。また、豊田市教育委員会と再度協議したものの、スクールバスのルート上のバス停であれば乗車できるようにするという同様の回答でした。

問 「みよし市心身障がい者タクシー基本料金助成事業利用券」を福祉タクシーの利用を想定し、一度に複数枚使えるように柔軟な対応は出来ないか。

答 今後、助成利用券の利用実績や近隣市町の状態等を参考にしながら、より使いやすい制度となるよう検討してまいります。



渡邊 郁夫 (市民フォーラム)

議会広報広聴特別委員会報告 委員長：林 文夫

当委員会は議会の活動を広く市民に知って頂くため、①「議会広報紙の編集発行」②「ホームページによる議会見える化の推進」③「広報広聴活動に関する調査研究」を目的としています。7月31日、8月1日の大阪府泉大津市・滋賀県大津市の両日の行政調査から学んだことを委員会で協議、調査活動計画書を作成し進めています。

広報紙の充実

- 1. 各委員会の年間テーマに向けた委員会活動の状況を掲載。(111号より掲載)
- 2. 「きずな」発行までの日数の短縮。編集会議の日程見直し。(113号)

ホームページの充実

- 1. 行政調査報告会のホームページでの動画配信、資料掲載への試み。
- 2. 「きずな」に掲載の委員会活動をホームページに「委員会活動の紹介」とし、ページの作成を進める。

広報広聴活動の充実

- 1. 呼びかけ隊活動の実施「行政調査報告会の案内チラシを市内2カ所において街頭で配布」
- 2. ヒアリング調査を実施「広報の方法として動画配信、議会・委員会活動の活動報告等の掲載の必要性と議員が地域に出て広報活動（議会傍聴、報告会の参加への呼びかけ）に対する意識調査」



10月6日三好ヶ丘駅前
でチラシ、アンケート調査

チラシ配布にあわせたアンケート・ヒアリングの結果

調査日：10月6日 18:00～三好ヶ丘駅→25名
10月7日 13:00～リサイクルステーション→50名計75名

結果①「議会（議員）が地域に出て広報活動を行うことについて」

必要	75名
必要ない	0名

②「議会活動（行政調査報告会等）のHPでの動画配信等について」

必要	69名
HPは見ないが必要	6名

③ その他HPの充実に対する意見として

- ・HPは見ないが多くの人に見て貰うためにも活動を発信すべき
- ・多くの市民に情報を伝えるためにHPを活用すべき
- ・紙や電子など様々な媒体で情報発信してほしい

● 市政を問う ●

第4回定例会(12月議会)に12人の議員が、市政に対する一般質問を行いました



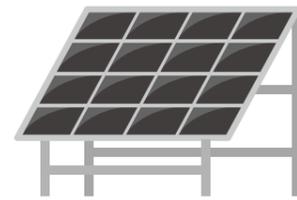
日置孝彦 (清翔クラブ)

問 新総合計画における、長期的な課題に対する基本方針として目指す都市像の基本目標はどのようなか。

答 第二次総合計画における本市が「めざす将来像」や基本目標につきまして、みよし市総合計画審議会での審議を踏まえ、今後検討してまいります。

問 再生可能エネルギーの導入を。

答 本市では、再生可能エネルギーへの取組みとして、太陽光発電システムに対する補助金を平成13年度から、家庭用電池システムは24年度から、家庭用蓄電システムは25年度から設置に対する補助を実施しています。28年度からは、HEMSへの補助を実施しています。



◎太陽光発電システム

問 災害時の食糧確保は役立つ食糧か。災害を想定した市による食糧備蓄については、国による受援計画を踏まえ、市に於いては、3日分3万食の備蓄を計画的に進めています。



◎災害用備蓄用品

健康長寿は特定健診から



阿部憲明 (公明党)

問 特定健診の受診が健康寿命の延伸に大切だが、国民健康保険者の本市における特定健診受診はどのようなか。

答 平成28年度の対象者は6973人、受診者数は2621人、受診率は37.6%です。

問 他市町の受診率の状況と本市の受診率の目標はどのようなか。

答 県平均は39.6%です。県内で受診率の高い市町は東浦町58.9%、幸田町58.4%などです。本市の受診率の目標は平成30年度の受診率を46%としています。

交通弱者用の駐車スペースの確保

問 国土交通省でパーキングパーミット制度を全国展開中だが、本市としての取組みはどのようなか。

答 愛知県障害者施策審議会において「制度導入のメリット・デメリットがあり、民間施設の理解や協力も不可欠なため、時間をかけて制度導入につ



◎障害者駐車スペースの適正利用を!

● 市政を問う ●

第4回定例会(12月議会)に12人の議員が、市政に対する一般質問を行いました



岡本守直 (みよし未来の会)

みよし市第2次総合計画

問 平成31年度から第2次総合計画策定が準備されているが、少子高齢化の中、「まちづくり懇談会」を踏まえ、考えはどのようなか。

答 地域の実情・特性を生かしたまちづくりが必要と考えています。「まちづくり懇談会」での意見は地区別・分野別に分析し、有益性・有効性を考慮し総合計画審議会にて土地利用構想に反映するよう審議検討します。

問 山伏行政区の存続は今後どのようなか。集会所に雨漏りが発生しています。緊急事態への対応はどのようなか。

答 自立した組織として地域自治の継続的活動ができるよう支援を行っていきます。市所有の建物ではないが、修繕の助言をするなど協議支援を行います。今後も行政区からの相談があれば対応していきます。

高齢者人口増加への対応

問 急激な高齢化社会の中、一人暮らし

し高齢者の状況・対応はどのようなか。又やすらぎ霊園に共同墓の供養塔建立、トイレ設置の考えはどのようなか。

答 26年度598世帯、27年度724世帯、28年度836世帯であり、今後増加する考えます。社会からの孤立認知機能確認・移動手段の確保・金銭管理等が困難な課題です。地域包括支援センターによる訪問、地域見守り活動、一人暮らし高齢者登録等実施しています。合同供養塔、トイレは39年度からの3期工事で整備検討します。



◎山伏行政区集会所

実施計画の目標指標の表記

問 実施計画における保育園定員の拡充めざす数値の記述を正確に。

答 分かりやすく示すために目標と現状を明示したものの、実態にあわない内容・項目となってしまう項目については、今後、その理由や説明を加えるなど、表記について改善を図っていきたいと考えます。



福安金之助 (新世紀の会)

主要幹線道路の整備現状

問 県道豊田知立線・国道153号線の整備状況は。

答 県道豊田知立線の整備計画につきましては、29年3月31日現在において本市内における計画延長9800mのうち改良済延長7970m、整備率81.3%といった状況であり、未整備である福谷地区の区間は31年内に暫定型での供用開始を目指していると聞いております。また、国道153号につきましては、12年に暫定形の4車線で供用開始されておりますが、日進市からみよし市までの区間の沿道において大規模商業施設の建設が行われ、また計画されており、将来混雑が予想されることから6車線化の要望を名古屋国道・名四国道事務所に行っているところであります。

みよし市総合計画

実施計画 No.8
平成30年度 ▶ 平成32年度

目標指標	現状(H28)	H30
指標名 (めざす値)		
保育園定員の拡充	1,440人	1,430人
延長保育実施園数	10園	5園
保育園の民間移管推進	3園	3園

問 30年、31年、32年の保育園定員数は、30年度は、1459人、31年度は、小規模保育事業所を1園認可する

● 市政を問う ●

第4回定例会(12月議会)に12人の議員が、市政に対する一般質問を行いました



広瀬 裕久 (新世紀の会)

障がい者の就労支援

問 障がい者の方たちの就業率の現状は全国平均で6%台と殆ど進んでいない。現在みよし市内で雇用を義務付けられている事業所は何社あるか。その内何社が雇用しているか。

答 障がい者の雇用を義務付けられている事業所は、従業員50人以上の事業所となります。平成28年6月時点で39社ありそのうち27社が障がい者を雇用されています。

問 その内、法定雇率の2%を上回っている事業所は何%か。又、市の職員障がい者雇率は何%か。

答 平成28年6月時点で法定雇率を上回っている事業所は20社で51.3%。市役所の障がい者の雇率は法定2.3%に対し平成29年6月時点で2.54%です。

問 障がい者の中でも精神・知的障害の方たちは特に雇率が低い。障がい者の特性から、雇用する側にとっては仕事への教育や指導が難しいことが主要



◎企業向貸し農園

因であると思われるが、特性を理解すれば雇用の機会はあると思う。「障害者雇用促進法」を活用した企業向け貸し農園を誘致する考えはないか。

答 厳しいノルマがなく、自分のペースで農作物を育て収穫するという仕事は知的や精神に障がいのある人にとっては働きやすい環境と思われます。本市として十分に調査研究し、地権者、周辺住民、関係団体等の理解が得られるようであれば進めていきたいと考えています。



近藤 剛男 (新世紀の会)

過去の豪雨災害現場のその後

問 三好丘楼二丁目境界沿いにある助生町あざみ194番地、沈砂池周辺のその後はどのように整備されたか。

答 平成12年9月の東海豪雨により、法面の土砂が崩壊し、三好丘楼二丁目住宅地に土砂が流れ込みました当時事業主体の県により、復旧し現在に至っていると土地改良区より聞いている、今後も沈砂池周辺の土地改良施設が良好に保全、維持管理できるように「市土地改良事業等交付要綱」に基づき、土地改良区を支援してまいります。

問 新池(調整池)を起点とする排水路、氾濫対策は。

答 24年8月11日発生した局地的集中豪雨により一号調整池の南、根浦川が氾濫し浸水被害が発生しました、対策については、市道横断の整備、バイパス管等の整備し根浦川への雨水流入の軽減を図り又、27年度には調整池の掘削、28年度には調整池堤体の高上げを行い容量を増強工事を行いました。



◎堤体の高上げ・排水調整機能の完成した調整池

コロンバス市への市民派遣

問 友好都市提携後、当時の様な人達が町民派遣として参加していたか。

答 派遣団員については、一般公募の町民を中心に商工会、民生児童委員、文化協会などにも声掛けし派遣に参加していただきました。

問 コロンバス市への市民派遣は。 答 市民派遣については、コロンバス市と調整を図りながら実施したいと考えています。

● 市政を問う ●

第4回定例会(12月議会)に12人の議員が、市政に対する一般質問を行いました



加藤 芳文 (清翔クラブ)

健康みよし21と保健センターの役割

問 生活習慣の確立の目標数値に、3歳児で朝食を欠食する児の割合が現状値5.3%とある。欠食の要因は。

答 欠食の要因として、就寝時間が遅く、起床時間や食事の時間がずれること等があります。3歳児健康調査や育児相談などを通し、管理栄養士や保健師が個別に指導・助言をしています。

問 保健センターにいる常勤の歯科衛生士が再来年度に退職する。今後も常勤の歯科衛生士の確保が必須では。

答 歯科保険事業の企画や関係機関との連携のため、常勤の歯科衛生士の配置は今後も必要と考えています。

地方公務員法の改正と非常勤

問 みよし市の28年度の臨時的及び一般職の非常勤職員は何人か。また、非常勤職員の多い部門はどこか。特別職を除く非常勤職員と正規職員の比率の推移はどのようか。

答 臨時的非常勤職員は591人、一

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律案の概要	
地方公共団体における行政需要の多様化に対応し、公務の能率的かつ適正な運営を推進するため、地方公務員の臨時・非常勤職員(一般職・特別職・臨時職)の3種別について、特別職の任用及び臨時職の適正を確保し、並びに一般職の会計年度任用職員の任用等に関する制度の明確化を図るとともに、会計年度任用職員に対する給付について規定を整備する。	
1. 地方公務員法の一部改正【適正な任用等を確保】	
地方の厳しい財政状況が続く中、多様化する行政需要に対応するため、臨時・非常勤職員が増加(平成24年10月4日現在10,400人から平成27年10月31日現在11,000人)しているが、任用制度の整備に沿わない運用が見られ、適正な任用が確保されていないことから、以下の改正を行う。	

◎地方公務員法の改正

般職非常勤職員は37人です。非常勤職員の多い部門は保育業務員等212人(36%)、一般事務部門152人(26%)、学校部門の非常勤講師等138人(23%)です。非常勤職員の正規職員に対する比率は22年度95%、25年度107%、28年度112%です。

問 28年度に採用した臨時的非常勤職員で、国の基準「常勤職員に欠員が生じた場合」を満たす職員はどれほどか。 答 該当する職員はいませんでした。今後は募集内容の周知に努めます。



青木 直人 (公明党)

子ども・子育て支援新制度

問 地域子ども・子育て支援事業の進め方は。

答 みよし市児童育成計画の中で支援方策を位置づけ、13事業の推進を計画しています。それぞれの事業で、年度末に計画の進捗状況を検証しています。

問 みよし市児童育成計画の中で「病児・病後児保育事業」の位置づけは。

答 13事業の中の1事業であり、子育てと就労の両立を支援する事業としています。ファミリーサポートセンターの預かり活動として実施しています。

問 県内の多くの自治体では、病院・保育所等に付設された専用スペースで保育されている。施設スペースの有無、利用料など本市の仕組みが利用しやすいサービスなのか、見直しが必要では。

答 市としては、現状の利用実績や他の市町の状況からして、病児・病後児保育事業の見直しは必要であると考えています。今後は、さらに利用しやすい制度となるよう、検討します。

通学道路の安全

問 通学路ではないが、同一の道路などで、通行車両に注意喚起する必要がある箇所に、安全のみどり線設置を安全対策として協議検討して頂くことになっているが状況は。

答 通学路を優先して実施しているため対策が進んでいないのが現状です。同一路線であって、新設や修繕と同時に施工できる道路は、通学路以外でも準じた対応ができると考えています。



◎子ども・子育て新制度 すくすくジャパン



水谷正邦 (青雲クラブ)

切れ目のない子育て支援

問 本市の目指す待機児童解消の「待機児童」とは、どこまでを含むのか。

答 入所希望者が全て認可保育施設に入所して頂けるように取り組んでいく所存です。認可外保育施設については、やむを得ず受け入れができない場合の施設として支援していきます。

問 保育士の処遇改善策や、有効な保育士確保策は検討しているか。

答 公立保育園の保育士は、市の一般職員と同じ処遇であり、処遇改善策の必要はないと考えます。保育士確保については、県内の保育士養成校を訪問し、多くの学生が採用試験を受験していただけるように努めています。

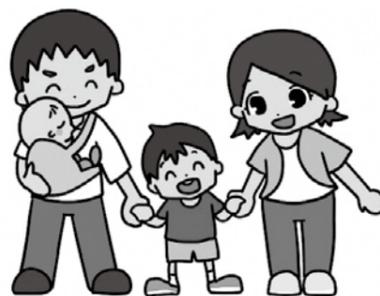
問 カジメン・イクメンプロジェクトなどの施策を実施して、男女共同参画社会の実現を目指してはどうか。

答 「イクメンキョーレーター養成事業」を今年度2月3日に子育て総合支援センターで開催する予定です。固定的な男女の役割分担意識にとらわれず、互

いに協力し、家族としての役割を果たしながら仕事や地域活動等ができるよう支援していきます。

問 児童発達支援事業所よつばについて、現在の利用時間では母親が働き続けることが困難なので、延長や送迎バスの導入などを検討してはどうか。

答 送迎バスに乗ることは、子どもにとっては良い経験となり、保護者の負担軽減にもなります。よつばとしては、送迎バスの導入を研究していきたいと考えています。



◎イクメン・男女共同参画

小野田市長に教育環境を問う!



牧田充生 (日本共産党)

問 小中学校の特別教室はどのような教室があり、特別教室にエアコンが設置してある教室は。

答 小中学校は理科室、音楽室、美術室、技術室、家庭科室、コンピュータ室、図書室、特別活動室、教育相談室進路指導室、図画工作室、家庭科室があり、8小学校合計で124室、4中学校合計で78室あり、エアコンが設置されている教室は、コンピュータ室、保健室、図書室があります。

問 音楽室と教育相談室・進路指導室にエアコンを設置しては。

答 特別教室は、普通教室ほど在室時間は長くないため、また、全普通教室にエアコンを設置したばかりなので、費用対効果の検証及びランニングコスト等を計算して検討していきます。

放課後児童クラブ運営

問 民間委託に反対する立場で支援員の雇用契約と引継業務はどのようにな

るのか。

答 現在の勤務時間や賃金水準を維持することや引き続き雇用契約をお願いしています。

問 支援員の新たな採用は民間業者が行うのかまた、本市の責任はどのようなのか。

答 支援員等は受託事業者が採用します。放課後児童クラブの設置者として、法令等に基づいて適切な運営が行われるように指導・監督を行っていきます。



◎北部放課後児童クラブ

特集

友好提携市町との交流事業

士別市産業フェアへの参加交流

8月26日~28日

みよし市からは副市長・副議長はじめ8名が参加し、特産物「梨・ブドウ」の販売をしたところ、フェア開幕前より、販売テント前には長い行列ができ大変好評でした。

また、士別市長・市議会議員はじめ市職員の皆さんとの交流もはかられ和やかに親睦を深めることができました。



◎みよしの梨・ブドウ販売テント



◎オープニング式典

みよし市産業フェスタ

士別市・木曽町・熊本県益城町との友好交流

11月5日

毎年恒例のみよし市産業フェスタに友好都市である士別市・木曽町の皆さんが特産物を販売され、みよし市議会もお手伝いをさせていただきました。

また、地震被災支援のため、みよし市職員派遣でのご縁で熊本県益城町の皆さんによるバザー等も催されました。



◎士別市物産販売テント



◎益城町バザーテント



小学生が議場を見学!!

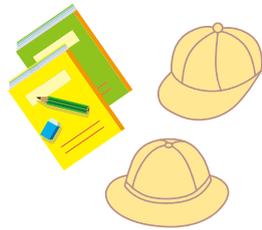


議場は天井が高く「凜」とした雰囲気など、学校の教室との違いに始めは緊張した様子でした。

「議会は議員が会議をするところ」「みんなのお父さんやお母さんが投票して選んだ人達だよ」などと説明を受け、その後、「好きな席に座っていいよ。」と着席を促されると表情が一変。笑顔が満開となり大きな椅子の座り心地を楽しんでいました。

議場に入って見学するという特別な体験が社会の仕組みに関心を持つきっかけになればと思います。

6月22日	黒笹小	3年
9月25日	三好丘小	3年
10月25・31日	中部小	2年



次回定例会のご案内

平成30年第1回定例会の予定は次のとおりです。

会期	3月2日(金)～22日(木)
一般質問	3月7日(水)～8日(木)
議案質疑	3月12日(月)
〔委員会〕	

総務協働委員会	3月13日(火)
文教厚生委員会	3月14日(水)
経済建設委員会	3月15日(木)

本会議等の傍聴を希望される方で、手話通訳等の必要な方は7日前までに事務局にお申し出ください。

編集後記

広報広聴特別委員会では、議会の活動内容を「より分かりやすく」「少しでも早いお届けを」との思いから、今号は通常より半月ではありますが発行を早める努力をしてみました。

併せて、行政調査報告会の資料をホームページに掲載するなど、今後も議会の情報発信の充実と、より多くの市民の皆様の声をお聞きできるように取り組んでまいります。

議会広報広聴特別委員会委員一同



〒470-0295 愛知県みよし市三好町小坂50 TEL(0561)32-2111 (代) FAX(0561)34-4549
 みよし市議会ホームページアドレス <http://www.city.aichi-miyoshi.lg.jp/>
 (市ホームページから市議会の欄をクリックしてください。)